

行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	治験拠点病院活性化事業費	事業開始年度	平成19年度	作成責任者		
担当部局庁	厚生労働省医政局	担当課室	研究開発振興課	椎葉 茂樹 研究開発振興課長		
会計区分	一般会計	上位政策	—			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—	関係する計画、通知等	新たな治験活性化5カ年計画			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	他の医療機関と連携して治験や臨床研究を円滑に実施できる医療機関(治験拠点病院)を選定し、機能強化の支援を行うことで、治験や臨床研究を推進し、医薬品・医療機器開発の迅速化、ドラッグラグの解消を図る。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	治験拠点病院における治験、臨床研究に携わる人材育成及び確保、治験等にかかる手続きのIT化、治験・臨床研究に関する医療機関間の情報交換の促進等を通じて、治験・臨床研究の体制整備を行う。					
実施状況	治験拠点病院の数:30機関(平成21年度) 治験拠点病院におけるのべ治験実施数:1801件(内、のべ新規治験656件)(平成21年度)					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	750	750	750	599	403
	執行額	589	738	729		
	執行率	78.5%	98.4%	97.2%		
	総事業費(執行ベース)	589	738	729		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	事業終了後、補助事業者から提出された実績報告書に基づきチェックしている。また、少なくとも年に1回実施している「治験中核病院・拠点医療機関等協議会」により、各治験拠点医療機関における治験・臨床研究体制整備の進捗について当課の職員も同席して意見交換を行っている。したがって、事業目的の実現や効果の観点からの検証は行われている。 なお、平成22年度は、各治験拠点病院に対して行われた平成19年度から平成21年度までの治験・臨床研究体制整備状況の調査結果に基づき、有識者からなる評価会議において各治験拠点病院に対する補助の継続について決定することとしている。				
	見直しの余地	平成22年度は、各治験拠点病院における平成19年度から21年度までの治験・臨床研究体制整備状況の調査結果及びその評価結果等を踏まえ体制整備の成果を評価し、今後の支援のあり方について検討してまいりたい。				
予算監視の効率化	本事業の必要性、執行の観点からの評価としては、概ね妥当であるが、引き続き効率的な執行に努めること。					
補記						

厚生労働省
729百万円

【補助】

A. 治験拠点病院(30) 729百万円

(内訳) 上位10者

岩手県立医科大学 25百万円

自治医科大学附属病院 25百万円

群馬大学医学部附属病院 25百万円

国家公務員共済組合連合会虎ノ門病院 25百万円

順天堂大学医学部附属順天堂医院 25百万円

東京女子医科大学病院 25百万円

東京都立小児総合医療センター 25百万円

日本大学医学部附属板橋病院 25百万円

神奈川県立こども医療センター 25百万円

聖マリアンナ医科大学病院 25百万円

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)
(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出さ
 れている者に
 ついて記載す
 る。使途と費目
 の双方で実情
 が分かるよう
 に記載)

A.岩手県立医科大学		
費目	使途	金額
給与費	給与	23
賃金	事務補助員	1
需用費	消耗品	1
役務費	通信運搬費	0
計		25
費目	使途	金額
計		0
費目	使途	金額
計		0
費目	使途	金額
計		0

E.		
費目	使途	金額
計		0
F.		
費目	使途	金額
計		0
G.		
費目	使途	金額
計		0
H.		
費目	使途	金額
計		0